



左: インタビュアーの小山さん(地域連携室)、右: 山口小春さん(仮名)

南多摩病院公開講座 乳がんと生きる

ドクターによる講演と患者さんへのインタビュー

女性で最多 早期発見で完治

3月10日(土)、南多摩病院で第23回公開講座が行われました。テーマは「乳がん」。ドクターによる検査法・治療法の説明のあと、今回初めての企画として患者さんへのインタビューが行われ、参加者からは大きな反響がありました。

自らの体験・現状を語ってくれたのは、山口小春さん(仮名)。ニューヨークで化粧品の仕事をしていた9年前、乳房にしこりがあるのに気づき、検査(マンモグラフィ、超音波、生体検査)を受けましたが「悪性である」とは言い切れない」との診断。日本に帰国し、更に検査をした結果、悪性と判明しました。最初の検査から結果が出るまで3カ月以上かかり、「その間はとても不安でした」と山口さん。

温存手術を
ニューヨークの病

院では「完治します」といわれましたが、温存したいと願った山口さんは、日本でセカンドオピニオンを受けました。結果、抗がん剤でガンを小さくし温存を可能にする「術前加療」をし、乳がんの場合に最も転移の可能性の高い脇の下の「腋窩リンパ節」への転移はなく(手術中に検査)、温存手術が成功します。術後の放射線治療も終え、もうすぐ再発の心配はなくなるという5年目。残念ながら骨への転移が見つかりました。

仕事も食事事も楽しむ

山口さんは、この9年間を振り返って「今はステージ4で、毎週点滴を受けながら、仕事も続けています。母と同じ81歳まで生きたいと思っています。マイナス思考になる時は、まずはその気持ちを受け止めた上で、切り替える訓練をします。そして行動に

移すこと。動けば、サポートしてくれる人も現れるものです。主治医との関係も大切です。自分でどう生きたいかを考えること。そのためにも、自分で聞きたいことをメモして診察を受けるようにしています。今は、美味しい食事、仕事、優しい友人など、ガンになる前よりもひとつひとつのことが楽しくて、幸せを感じていますよ。

(裏面に続く)

去年の今日

松本さんと早見さん 起訴猶予

京都市内のJR山陰線の線路内に無断で立ち入ったとして、鉄道営業法違反容疑で書類送検されたタレントの松本伊代さん(51)と早見優さん(50)について、京都地検は21日、不起訴(起訴猶予)とした。

きょうはなんのひ? 今日は何の日?

- ◆世界ダウン症の日
世界ダウン症連合が、2006年に制定。
- ◆催眠術の日
催眠術をかける時のかけ声「3、2、1」から。
- ◆ランドセルの日
ランドセルをミニサイズに加工する店「スキップ」の増田さんが提唱。3+2+1が小学校の修業年数の6になる事から。

<p>21日(午前9時~午後5時)</p> <p>おがくま整形外科クリニック 台町4-46-10 伊弉諾ビル1階 ☎629-1440</p> <p>伊藤内科消化器医院 大和田町4-15-14 ☎642-6734</p>	<p>21・25日(午前9時~午後5時)</p> <p>米山産婦人科病院 新町2-12 ☎642-5225 (薬事前連絡)</p>	<p>本日の休日救急診療</p>
<p>おがくクリニック 堀之内3-35-13 谷合ビル2階 ☎670-3391</p> <p>ながひさぎ共立診療所 長房町1462-5 ☎664-1008</p>	<p>21日(午前9時~午後5時)</p> <p>中澤耳鼻咽喉科気管食道科医院 並木町10-10 ☎663-3311</p>	

吸わない 吞まない 噛めない
健康麻雀 **カドキ**
女性に大人気!

■営業日: 月・水・木・金
■営業時間: 12時~17時
お一人様 1,800円

八王子市瀬川町3-3 ☎042-623-5251
※八王子駅前(旧東武ビル)1階(旧丸ビルビル跡地)

お客様の喜ぶ顔が見たい
だから..60分 **3180**円(税込)
90分コース4500円→**4180**円
当店一番人気コース
もみほぐし
けんこうの杜 個室
665-3833 (予約優先)
狭間駅前バイポー向いの
赤茶色の看板が目印

いわゆるキャンサーギフトですね」と。
 *キャンサーギフトとは、「がん」という命に関わる重い病気になって初め

て見える命の大切さ、時間の大切さ、周りの人々の温かさ(に)気づいたりする事(に)カンからの贈り物という意味です。

これまでいくつかの病気に関する取材に伺いましたが、今回の山口さんのお話は、大変心に残りま

した。ありがとうございました。【次回の公開講座の予定は未定。HP等でご確認ください】

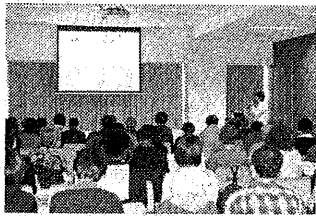
乳がんの原因・治療

インタビュアーに先立ち行われた同病院の吉田宗生先生(外科、日本乳癌学会認定医)の講演も、是非お知らせしたい内容でした。(山口さんのお話と重なる部分は除いてまとめました)

40歳代後半がピーク

乳がんは、女性のがん罹患数1位で、年々増加しています。(年間約9万人、2位大腸がん約6万人、3位肺がん約4万人、2015年統計)

また、40歳代後半の罹患率が最も高い



南多摩病院公開講座の様子

という特徴があります。それは、乳がんの原因に大きくかわる女性ホルモン(エストロゲン)が長く分泌された女性のリスクが高いからです。初経年齢が早い、閉経年齢が遅い、出産歴がないこと等もリスク要因とされています。

一方、閉経後はエストロゲンの分泌は減りますが、脂肪組織からアロマターゼという酵素が分泌され、副腎皮質から分泌される男性ホルモン(アンドロゲン)からエストロゲンを合成するので、肥満は要注意です。

自己診断ができる

少し難しい話になってしまいましたが、乳がんは自分で見つ

けることができるのも、他のがんにない特徴です。

乳がんの多くは乳管組織にできるため、乳管の多い乳房の「外側・上部」で発生する例が半数を占めています。自分で定期的に触診して見つけることができます。

早期発見につながります。「がんが1cmになるのは7、8年かかりますが、その後は増殖のスピードが上がっていくので、気になったら躊躇せず検査を」との事でした。また、1cm位のしこりにならないと、見つけることは難しいそうなので、定期健診が一番確実なようです。

治療は進化している

大胸筋まで摘出する手術をしている時代もありましたが、現在では「3cm以下」

「広範な乳管内進展がない」等の条件を満たせば、乳房を温存する手術が可能だそうです。ここでも、やはり早期発見が重要な要素となります。

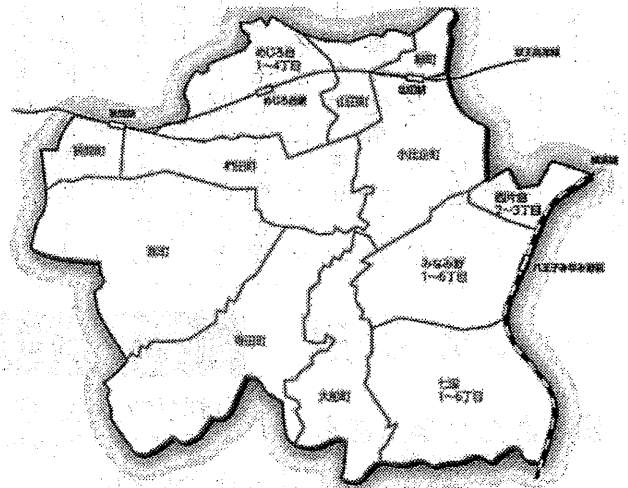
遺伝性は数%

米国人女優のアンジェリーナ・ジョリーさんが、卵巣がん・乳がんを予防するために卵巣、乳房を切除する手術を受け、話題となりました。

遺伝性乳がんの特徴として、若い年齢で発症しやすい、乳がんと卵巣がんの両方を発症しやすい等の特徴が挙げられます。予防効果は大きいとはいへ、その患者数は、全体の数%といわれ、遺伝子検査も高額なものです。

検査のメリットとデメリットを認識した上で、考える必要があるとの事でした。

地元地域に広告を出しませんか？



【配布エリア】 ■めじろ台1~4丁目 ■緑町 ■山田町 ■榎町 ■狭間町 ■館町 ■小比企町 ■寺田町 ■大船町 ■西片倉2~3丁目 ■みなみ野1~6丁目 ■七国1~6丁目
 ※発行部数6000部

【料金などのお問合せは下記まで】

よみっこ事務局

〒193-0942八王子市榎町586-3-2F

☎042-668-8030



1枠タイプ
2,000円



裏面タイプ
12,000円



裏面タイプ
20,000円



記事広告タイプ
(月間発行分のみ)
50,000円